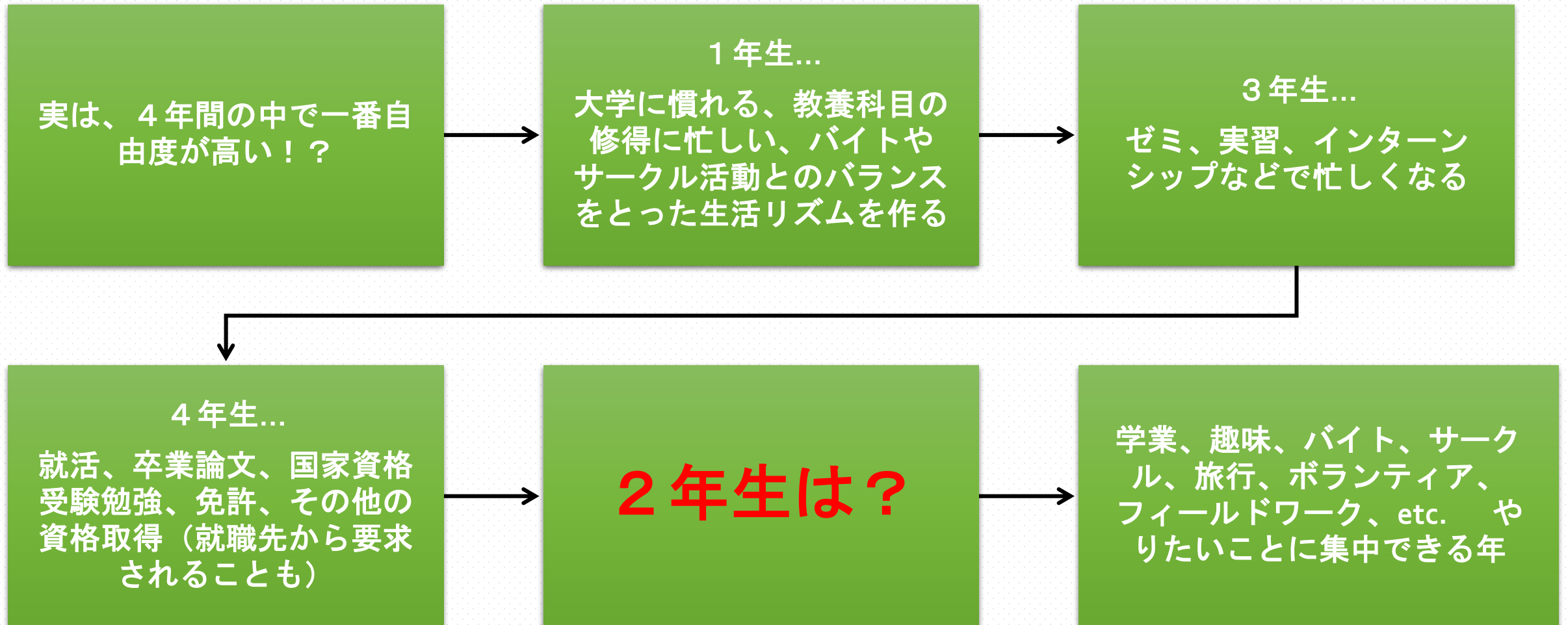


現代福祉学部
2024年度
新2年生ガイダンス

2024. 3. 29
佐藤 繭美

大学2年生とは ～活かすも殺すもあなた次第～



カリキュラムを最大限活用しよう

現代福祉学部のカリキュラムの特徴

1. 複数の領域・分野を学べる（学んだ方がよい）

2. 実習・演習を重視……現場に行く、実際に自分で
行うことを推奨

⇒実践力、実力を磨ける

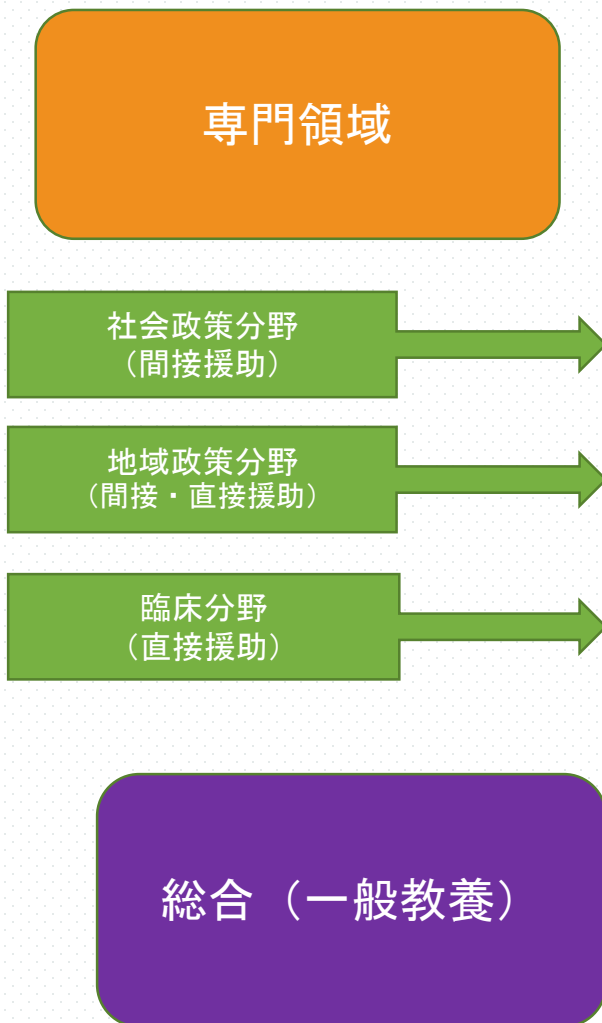
3. 一般教養から専門科目への系統的展開

⇒学ぶ目的を明確にして、将来の人生設計を視野に
入れながら履修をデザインする

福祉コミュニティ学科 2021 年度以降入学者用

科目群と各科目の開講年次

福祉コミュニティ学科の カリキュラム構成図と 科目群と各科目の開講年次



		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門教育科目	演習 実習科目		●▲※ソーシャルワーク演習Ⅰ ●▲ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ●コミュニティマネジメント・リサーチ ●コミュニティマネジメント・インターンシップⅠ・Ⅱ ★専門演習ⅠA・ⅠB ●英語専門演習ⅠA・ⅠB	●▲ソーシャルワーク演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ ●▲ソーシャルワーク実習指導Ⅱ・Ⅲ ●▲ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ ●※精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ★専門演習ⅡA・ⅡB ●英語専門演習ⅡA・ⅡB	●※精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ ●※精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ・Ⅲ ●※精神保健ソーシャルワーク実習 ●スクールソーシャルワーク演習 ●スクールソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ ●スクールソーシャルワーク実習 ★専門演習ⅢA・ⅢB ●卒業論文	
	専門基礎科目	●地域問題入門 ●コミュニティマネジメント入門 ●社会問題論 ●▲※社会福祉概論 ●▲※ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ ●▲※心理学	●▲※地域福祉論 ●社会的包摂論 ●地域計画論 ●コミュニティビジネス論 ●ローカルイノベーション論 ●心理学の支援法 ●アジア地域開発論	●福祉国家論 ●▲ソーシャルワークの基礎と専門職(専門)Ⅱ ●▲※ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		
	専門基幹科目			●社会福祉原理 ●医療政策論 ●▲保健医療と福祉 ●▲※社会保障論 ●▲公的扶助論 ●雇用政策論 ●都市住宅政策論 ●地域文化政策論 ●環境政策論 ●地方自治論 ●政策評価論 ●地方財政論 ●地域経済論 ●▲※刑事司法と福祉 ●福祉の思想と歴史 ●国際協力論 ●Community Based Inclusive Development		
	ソーシャルポリシー分野			●地域経営論 ●ソーシャルイノベーション論 ●ソーシャルマネジメント論 ●ソーシャルファイナンス論 ●NPO論 ●協同組合論 ●▲福祉サービスの組織と経営 ●居住福祉論 ●災害支援論 ●人権活動論 ●都市とコミュニティ ●農山村とコミュニティ ●コミュニティアート ●コミュニティスポーツ ●地域遺産マネジメント論 ●地域ツーリズム ●住民参加の手法 ●※精神保健福祉制度論Ⅰ・Ⅱ ●※精神保健学 ●地域交通マネジメント論 ●ボランティアアクション ●Disability and Development in Asia		
	コミュニティマネジメント分野			●▲高齢者福祉論 ●ケアワーク論 ●▲※障害者福祉論 ●▲子ども家庭福祉論 ●若者支援論 ●女性福祉論 ●▲※権利擁護と成年後見 ●セルフヘルプグループ ●老いの文化と福祉 ●スクールソーシャルワーク ●多文化ソーシャルワーク ●死生観とソーシャルワーク ●※精神保健福祉の原理 ●※ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅲ(精神) ●※精神障害リハビリテーション論 ●※精神疾患とその治療 ●臨床心理学概論 ●発達心理学 ●障害者・障害児心理学 ●福祉心理学 ●コミュニティ心理学 ●異文化心理学 ●教育・学校心理学 ●教育心理学特講 ●芸術療法 ●▲ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ		
ヒューマンサポート分野						
総合教育科目	学部共通科目	★基礎演習Ⅰ・Ⅱ ●フィールドスタディ入門 ●キャリアデザイン論 ●多摩地域形成論				
	視野形成科目	●文学 ●創作表現論 ●文化人類学 ●哲学Ⅰ・Ⅱ ●生命倫理 ●ホスピタリティ論 ●教育学 ●異文化コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ ●ビジネスコミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	●環境倫理 ●生涯学習論Ⅰ・Ⅱ			
	社会系	●法学 ●日本国憲法 ●政治学 ●経営学 ●経済学 ●▲※社会学 ●社会思想史 ●老年学 ●企業と労働 ●ジェンダー論 ●民法Ⅰ・Ⅱ ●行政法Ⅰ・Ⅱ ●財政学Ⅰ・Ⅱ ●社会学特講 ●社会学理論 ●社会学システム論 ●コミュニケーション論 ●職業社会学				
	自然・スポーツ系	●▲※人体の構造と機能及び疾病 ●リハビリテーション概論 ●生命の科学Ⅰ・Ⅱ ●自然環境論Ⅰ・Ⅱ ●基礎数学Ⅰ・Ⅱ ●スポーツ総合Ⅰ・Ⅱ	●スポーツ種目Ⅰ・Ⅱ			
	情報・調査系科目	●コンピュータ入門Ⅰ・Ⅱ ●コンピュータ応用(ビジネススキル) ●データの収集と分析Ⅰ・Ⅱ ●WEBデザイン ●統計学 ●▲※社会福祉調査	●社会調査法Ⅰ・Ⅱ			
	言語コミュニケーション科目	●基礎英語A・B ●English Communication 1A・1B ●日本語1A・1B / 2A・2B (留学生のみのみ) ●Intensive English 1A・1B・1C・1D	●English Communication 2A・2B ●Intensive English 2A・2B			
	●発展英語A・B ●資格英語A・B ●時事英語A・B ●日本語3A・3B (留学生のみのみ) ●Intensive English 2C・2D					
	●中国語1A・1B・1C・1D ●ドイツ語1A・1B・1C・1D ●ドイツ語コミュニケーションⅠA・ⅠB ●フランス語1A・1B・1C・1D ●フランス語コミュニケーションA・B ●日本語手話言語1A・1B	●中国語2A・2B ●国際コミュニケーション(中国語1A・1B) ●ドイツ語コミュニケーションⅡA・ⅡB ●ドイツ語セミナーA・B ●フランス語セミナーA・B ●資格をめざすフランス語A・B ●日本語手話言語2A・2B				
		●国際コミュニケーション(中国語2A・2B/3A・3B) ●ビジネス日本語(留学生のみのみ)				

★は必修科目 ▲=社会福祉士の「指定科目」 ※=精神保健福祉士の「指定科目」

福祉コミュニティ学科 2021 年度以降入学者用

カリキュラム構成図

演習 実習	★専門演習ⅠA・ⅠB／ⅡA・ⅡB／ⅢA・ⅢB	卒業論文	英語専門演習ⅠA・ⅠB／ⅡA・ⅡB
	ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ
	精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	精神保健ソーシャルワーク実習
	スクールソーシャルワーク演習	スクールソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ	スクールソーシャルワーク実習
	コミュニティマネジメント・リサーチ		
	コミュニティマネジメント・インターンシップⅠ・Ⅱ		

専門展開科目

ソーシャルポリシー分野

社会福祉原理
医療政策論
保健医療と福祉
社会保障論
公的扶助論
雇用政策論
都市住宅政策論
地域文化政策論
環境政策論
地方自治論
政策評価論
地方財政論
地域経済論
刑事司法と福祉
福祉の思想と歴史
国際協力論
Community Based
Inclusive Development

コミュニティマネジメント分野

地域経営論
ソーシャルイノベーション論
ソーシャルマネジメント論
ソーシャルファイナンス論
NPO論
協同組合論
福祉サービスの組織と経営
居住福祉論
災害支援論
人権活動論

都市とコミュニティ
農山村とコミュニティ
コミュニティアート
コミュニティスポーツ
地域遺産マネジメント論
地域ソーシャルイズム
住民参加の手法
精神保健福祉制度論Ⅰ・Ⅱ
精神保健学
地域交通マネジメント論
ボランティアアクション
Disability and
Development in Asia

ヒューマンサポート分野

高齢者福祉論
ケアワーク論
障害者福祉論
子ども家庭福祉論
若者支援論
女性福祉論
権利擁護と成年後見
セルフヘルプグループ
老いの文化と福祉
スクールソーシャルワーク
ボランティアの理論と方法
(専門)Ⅱ
多文化ソーシャルワーク
死生観とソーシャルワーク
精神保健福祉の原理
ソーシャルワークの理論と方法
(専門)Ⅲ(精神)
精神障害リハビリテーション論

精神疾患とその治療
臨床心理学概論
発達心理学
家族心理学
障害者・障害児心理学
福祉心理学
コミュニティ心理学
異文化心理学
教育・学校心理学
教育心理学特講
芸術療法

専門基幹科目 (5科目選択必修)	福祉国家論 地域福祉論 社会的包摂論 地域計画論 コミュニティビジネス論 ローカルイノベーション論 ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)Ⅱ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ 心理学的支援法 アジア地域開発論
専門基礎科目 (4科目選択必修)	地域問題入門 コミュニティマネジメント入門 社会問題論 社会福祉概論 ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ 心理学
学部共通科目	★基礎演習Ⅰ・Ⅱ フィールドスタディ入門 キャリアデザイン論 多摩地域形成論
視野形成科目	<人文系> 文学 創作表現論 文化人類学 哲学Ⅰ・Ⅱ 環境倫理 生命倫理 ホスピタリティ論 教育学 生涯学習論Ⅰ・Ⅱ 異文化コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ ビジネスコミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ <社会系> 法学 日本国憲法 民法Ⅰ・Ⅱ 行政法Ⅰ・Ⅱ 政治学 経営学 経済学 財政学Ⅰ・Ⅱ 社会学 社会学特講 社会学理論 社会思想史 社会システム論 コミュニケーション論 老年学 職業社会論 企業と労働 ジェンダー論 <自然・スポーツ系> 人体の構造と機能及び疾病 リハビリテーション概論 生命の科学Ⅰ・Ⅱ 自然環境論Ⅰ・Ⅱ 基礎数学Ⅰ・Ⅱ スポーツ総合Ⅰ・Ⅱ スポーツ種目Ⅰ・Ⅱ
情報・調査系科目	コンピュータ入門Ⅰ・Ⅱ コンピュータ応用(ビジネススキル) データの収集と分析Ⅰ・Ⅱ WEBデザイン 社会調査法Ⅰ・Ⅱ 統計学 社会福祉調査
言語コミュニケーション科目 (10科目選択必修)	基礎英語A・B English Communication 1A・1B English Communication 2A・2B 日本語1A・1B／2A・2B(留学生のみ) Intensive English 1A・1B・1C・1D／2A・2B
	発展英語A・B 資格英語A・B 時事英語A・B 日本語3A・3B(留学生のみ) Intensive English 2C・2D
第二言語群 (諸語)	中国語1A・1B・1C・1D／2A・2B 国際コミュニケーション(中国語1A・1B／2A・2B／3A・3B) ドイツ語1A・1B・1C・1D ドイツ語コミュニケーションⅠA・ⅠB／ⅡA・ⅡB ドイツ語セミナーA・B フランス語1A・1B・1C・1D フランス語コミュニケーションA・B フランス語セミナーA・B 資格をめざすフランス語A・B 日本手話言語1A・1B／2A・2B ビジネス日本語(留学生のみ)

★は必修科目



専門基幹科目

専門基礎科目

総合教育科目

学業以外も積極的に!

社会経済・時事ニュース・語学
文化・宗教・読書
文学・映画鑑賞
スポーツ
哲学・思想

但し、大学に来なくても

怠ってはいけないこと

1. 履修の手引きを改めてしっかり読んで、必要な科目の履修を確認すること。
2. 大学のHP、学部のHP、学部Web掲示板等は折に触れ確認して理解しておくこと。
3. ゼミの先生には近況報告や連絡(安否確認)をする。



さもないと自己責任にされてしまいます

確実に卒業するために

1. **卒業所要単位を確認**して、履修計画を見直そう。
2. 学業以外に専念できる貴重な年ですが、**サボった分は後で必ず帳尻合わせが必要になることを忘れないで。**
3. **実習などは2年次から始まっています。大事なポイント(ガイダンス、希望票提出等々)は見逃さないように。**



将来につながる1年間 として大切に！

教職員共々、皆さんの学業生活を応援し、心配もしています。
迷った時はまめに相談して下さい！



法政大学

現代福祉学部福祉コミュニティ学科
2024年度新2年生ガイダンス

<まとめページの紹介>



現代福祉学部で学びたい方へ

在学生・保護者の方へ

卒業生の方へ

現代福祉学部

Faculty of Social Policy and Administration

現代福祉学部について

学科紹介

教員紹介

研究

グローバル教育・留学・研修

キャリア

図書館

学部入試情報

法政ポータルサイト

重要なお知らせ

【在学生用】2024年度ガイダンス・履修関連情報について（現代福祉学部） ※随時更新

2024年03月01日

↑ 重要なお知らせ ||

本ページは、2024年度現代福祉学部在学生（2023年度以前入学）の皆さんに確認いただきたい、ガイダンス・履修登録関連の情報をまとめたページとなります。3月上旬の公開後も随時情報を追加していきますので、5月上旬頃までは本ページを定期的の確認するようにしてください。

※本ページ以外でも、Hoppiiの<Web掲示板>で情報を配信することがありますので、そちらもあわせてご確認ください。

- ↓ 1 ガイダンス・健康診断日程
- ↓ 2 履修登録期間・手続方法
- ↓ 3 抽選科目の申請
- ↓ 4 シラバス（講義概要・教室等）、時間割
- ↓ 5 履修の手引き
- ↓ 6 単位チェックシート
- ↓ 7 語学クラス表（英語・日本語）
- ↓ 8 実習関連情報
- ↓ 9 単位認定制度（認定課外実習・英語検定試験成績）
- ↓ 10 卒業論文半期履修申請
- ↓ 11 体育会活動によるスポーツ総合Ⅰ・Ⅱの履修
- ↓ 12 法政ポータルサイト（Hoppii）
- ↓ 13 各種リンク・その他

1 ガイダンス・健康診断日程

2年次終了までに40単位以上を修得すること

- 2年間で40単位のペースでは4年で卒業できないので注意しましょう！
- 3年生から4年生への進級要件は、2年生のうちに満たせませす→3・4年生になって慌てることのないよう、計画的な履修を！

※注意※

学科ごと・入学年度ごとに細かく規定されているので、よく読んで確認すること。



福祉コミュニティ学科4年次への進級要件

手引き→福コミP.14

以下の修了要件を満たしたうえで**80**単位以上修得すること。※SSI生は要件が異なります。

2021年度以降入学者	科目・科目群	単位規程
	言語コミュニケーション科目(第一言語群) ※第一言語群(=英語)が必修。留学生は英語+日本語が必修	6単位以上
	基礎演習 I・II	4単位以上
	専門演習 I A・I B	4単位以上
	専門基礎科目	6単位以上
	専門基幹科目	8単位以上

福祉コミュニティ学科卒業要件 (1～4年生で修得すべき単位)

手引き→福コミP.15

2021年度以降入学者		科目群	単位規定	
総合教育科目	学部共通科目	基礎演習Ⅰ・Ⅱは必修	4単位以上	30単位以上
	視野形成科目			
	情報・調査系科目			
	言語コミュニケーション科目		10単位以上	
		※「選択必修科目A」は6単位選択必修、「選択必修科目B」は2単位選択必修 ※留学生は英語＋日本語が必修		
専門教育科目	専門基礎科目	6科目中4科目以上修得すること	8単位以上	80単位以上
	専門基幹科目	10科目中5科目以上修得すること	10単位以上	
	専門展開科目		規定なし	
	演習・実習科目	専門演習ⅠA・ⅠB～ⅢA・ⅢBは必修	12単位必修	
	自由科目		20単位以内	
合 計			124単位以上	

2年生の履修でおさえるべきポイント(1)

・English Communication 2A・2B(選択必修A)

→<まとめページ>で自身のクラスを確認の上、履修してください！

・発展、資格、時事英語(選択必修B)

→事前の抽選が必要です。当選したクラスを履修してください！

言語コミュニケーション科目は、2年生の内に選択必修Aで6単位、
選択必修Bで2単位の修得を目指しましょう！

2年生の履修でおさえるべきポイント(2)

- ・**専門演習 I A・I B**

→選考で合格したゼミを履修してください！

- ・**専門基礎科目**

→卒業要件に備え、2年生の内に4科目(最低3科目)の修得を目指しましょう！

- ・**専門基幹科目**

→卒業要件に備え、2年生の内に5科目(最低4科目)の修得を目指しましょう！

2年生の履修でおさえるべきポイント(3)

・総合教育科目、専門教育科目

→卒業要件に備え、2年生の内に総合教育科目は30単位以上、専門教育科目はなるべく多く修得しましょう！

・実習先行履修科目、資格関連科目

→実習・資格科目はなるべく2年生の内に修得しましょう！

・1年次修得推奨科目

→1年次に「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」「基礎英語A・B」「English Communication 1A・1B」「フィールドスタディ入門」を修得できなかった方は、2年生で再履修して修得しましょう！

年間履修登録単位上限について(1)

- 2年次の履修登録単位上限は48単位
- 1年次での再履修・未履修の科目を履修する場合の履修登録単位上限は49単位

福祉コミュニティ学科2年生は、春学期履修登録時点では履修登録単位上限を全員46単位に制限

秋学期の履修登録修正期間で2 or 3単位分の追加が可能

年間履修登録単位上限について(2)

手引き→P.19・20

- ・教職課程履修者は**再履修・未履修分＋教職科目で24単位まで**上乗せ可
- ・資格科目を履修する場合は**再履修・未履修分＋教職科目＋資格科目を含め、総合計72単位まで履修可**
- ・Intensive English受講者は、**Intensive English分の4単位を更に加算可**

【申請期間】

春学期：2024年 4月1日～7日

秋学期：2024年10月1日～7日

【申請方法】

＜まとめページ＞で確認してください。

各種制度・プログラムのご紹介

- 他学部公開科目
- 成績優秀者他学部公開科目履修制度
- グローバルオープン科目
- サティフィケートプログラム
- 全学共通教育プラットフォーム

研究活動の不正行為について

手引き→P.74

法政大学では「研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程」をはじめとする様々な規程やルールを定め、研究活動における不正行為の防止に取り組んでいます。

研究活動における不正行為を認識し、研究倫理教育を学習することで、研究者倫理に関する規範意識を身につけてください。

以下が「研究活動の不正行為」に該当します。

代表的な不正行為

(文部科学省が定める「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」において、以下が代表的な不正行為とされています。)

捏造 (Fabrication)

存在しないデータ、研究結果等を作成すること

改ざん (Falsification)

研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること

盗用 (Plagiarism)

他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を、当該研究者の了解もしくは適切な表示なく流用すること

履修登録について

履修登録とは・・・

履修登録とは、履修を希望する科目を大学に届け出る作業です。登録した授業科目に対してのみ、成績の評価と単位が認められますので、指定された期間内に必ず「履修登録」を行う必要があります。

授業に毎回出席しても

履修登録を行っていないければ単位は認められません！

履修登録の流れ

①シラバス・時間割を見て
履修希望科目を決める

※抽選科目は履修登録期間前
のエントリー！

②履修登録期間内に**情報システム**で
履修登録を行う

※履修登録期間であれば
何度でも変更可能！

③登録後「履修科目確
認通知書」を出力・**保管**
する

※紙・データ両方の
保管を推奨！

履修登録のポイント

- ・「情報システム」から履修登録をしよう！
- ・約2週間ある**期間内のみ**登録・変更・削除可能！
- ・春・秋・通年科目すべての科目を登録しよう！
- ・秋学期科目は9月中旬頃に履修登録変更が可能！
※一部変更(追加・削除)不可科目あるので注意。
- ・抽選科目は**履修登録期間前**に抽選申請が必要！
- ・履修登録後は「履修科目確認通知書」を出力・チェック・保管しよう！

履修登録申請期間

(履修登録期間)

4月6日(土)～4月19日(金) 各日10:00～23:59

(履修登録修正期間)

4月24日(水)・4月25日(木) 各日10:00～23:59

※履修登録修正期間は、必要な方のみ修正してください。

※秋学期科目履修登録変更期間は後日Web掲示板等でご案内予定です

抽選科目申請期間

(抽選科目申請期間)

4月3日(水)10:00 ~ 4月5日(金)12:00

※抽選科目の申請は「情報システム」から行ってください。

※抽選科目、申請方法の詳細は<まとめページ>で確認してください。

※抽選結果は4月6日(土)10:00までに、「情報システム」で発表します。

※抽選に当選した科目は取消不可です。必修・実習・クラス指定科目と被っていないか、事前によく確認した上で申請してください。

※「発展・資格・時事英語」は残席があるクラスのみ再抽選を行います。その他の科目は再抽選は行いません。

情報システム・学習支援システムについて

★情報システムとは

履修登録、抽選科目の申請、成績確認等を行うシステム。

★学習支援システムとは

教材の配布、レポートや小テストの実施、授業に関するお知らせ(休講等)等を行うシステム。

「情報システム」と「学習支援システム」は全く別のシステムです！

情報システムと学習支援システムの同期

情報システムで履修登録を行った科目は、翌日(土日除く)の正午までに学習支援システムに同期されます。

同期をまたず即時で授業情報を得たい場合は、学習支援システムから直接**仮登録**をしてください。

→ただし、学習支援システムで仮登録した科目は、情報システムに「逆同期」されないので注意！

～実り多い学生生活になりますように～

■情報を活用して行動につなげてみよう！

情報・知識が多いほど、興味・関心につながることも多いでしょう。情報・知識を蓄えているいろいろなことに挑戦してみてください。



皆さんの大学生生活を教職員一同応援しています！